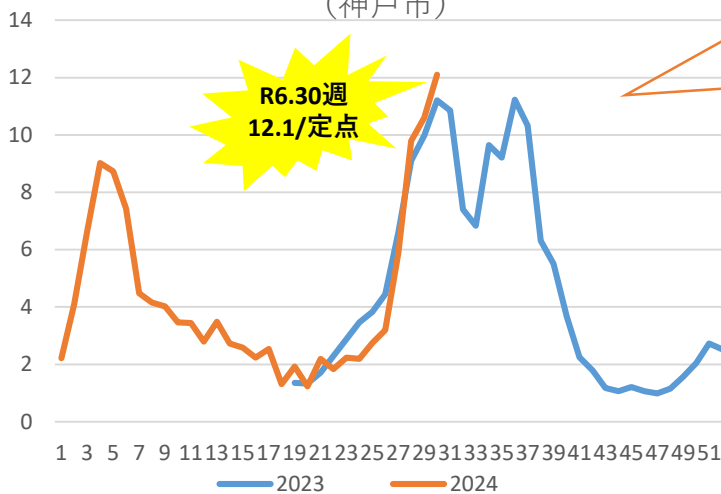


新型コロナウイルス感染症患者が増えています!

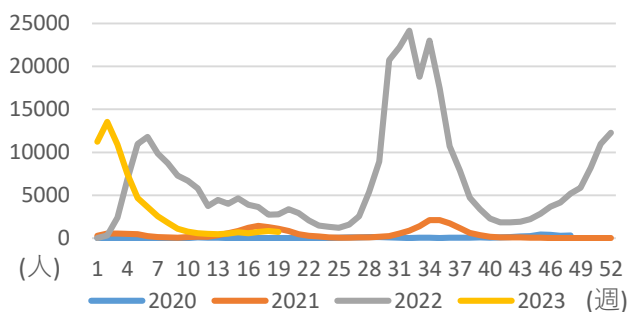
5類移行後からR6年30週までの定点把握

(神戸市)



神戸市では6週連続で感染者が増加しており、昨年の第9波のピーク時を超えました。8~9月にかけて流行のピークを迎えると予測されているので、注意が必要です。

5類移行5/8までの全数把握 (神戸市)



参考: 神戸市感染症統合情報システム 週報

神戸市内の新型コロナウイルス感染症(定点医療機関48カ所)の報告数は29週(7/15~7/21)の509人(10.6/定点)から30週(7/22~7/28)は581人(12.1/定点)と大きく増加しています!

※定点医療機関とは…

新型コロナウイルス感染症などを診断した時に1週間の患者数を報告する医療機関のことで、その数は保健所管内の人口に応じて決められています。神戸市内では48医療機関が指定されています。1医療機関あたりの平均報告数を(〇.〇/定点)と表記しています。

夏の感染対策のポイント

夏休みやお盆に帰省等で高齢者と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心掛け体調を整えるようにしましょう。高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。通院や高齢者施設を訪問する時などは、感染予防としてマスクの着用が効果的です。今年も猛暑のため、マスク着用時には、熱中症に注意し、こまめに水分を摂りましょう。

手洗い・手指消毒

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手洗い・消毒をしましょう。



換気

換気扇等を使用したり、窓を開放して換気をしましょう。

- ・1時間に5分間程度、窓を全開にする。
- ・空気の流れを作るため、複数の窓がある場合、二方向の壁の窓を開放する。窓が一つしかない場合は、ドアを開ける。



マスク着用

医療機関・高齢者施設などを訪問する時、混雑した電車、バスなどに乗車する時

